

株主の皆様へ

第30期中間報告書

平成21年4月1日～平成21年9月30日

Business Report



KYORITSU
共立印刷株式会社



証券コード：7838

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

第30期事業年度第2四半期累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）が終了いたしましたので、事業の経過をご報告申し上げます。

営業の概況につきましては、別掲のとおりでございますが、当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高158億2千6百万円（前年同期比8.9%減少）、営業利益2億9千1百万円（前年同期比64.3%減少）、経常利益2億円（前年同期比72.3%減少）、四半期純利益9千1百万円（前年同期比71.5%減少）となりました。

景気の状態は最悪期を脱しつつあるものの、消費者心理は先行きの不透明感から回復のきざしが見えず、業界環境は厳しい状態で推移しております。

当社は、前期までで設備の増強を一段落させ、今期は収益力の改善に努めました。印刷工場、製本工場においては、人員を効率的に配置するとともに各工程での内製化、経費削減を進め、さらには、子会社における印刷前工程の合理化の施策も実施いたしました。

また、資金を前倒しで確保し、現預金を手厚く保有することにより、安定した経営を図っております。

なお、当第2四半期につきましては、誠に遺憾ながら厳しい経営状況をふまえて1円減配の1株あたり1円50銭を株主配当金とさせていただきます。

通期（平成22年3月期）の連結業績につきましては、売上高320億円、営業利益6億円、経常利益4億円、当期純利益1億8千万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

代表取締役社長

野田 勝 憲



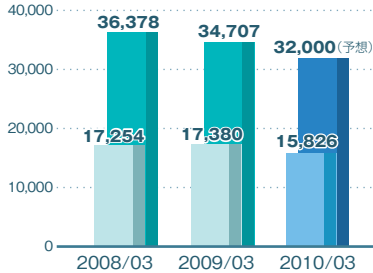
CONTENTS

株主の皆様へ	1	特集 生産設備のご紹介	4
連結業績ハイライト／環境REPORT	2	四半期連結財務諸表	5
営業の概況	3	会社概要／株式の状況	6

連結業績ハイライト

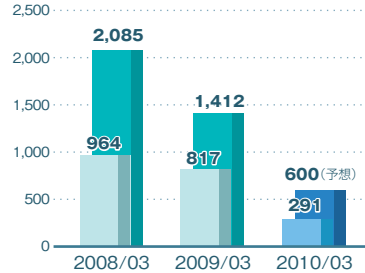
売上高

(百万円)



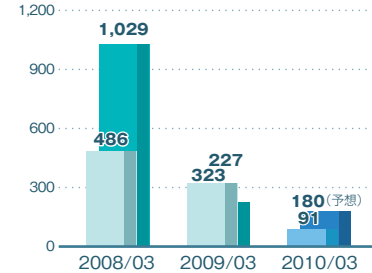
営業利益

(百万円)



当期純利益

(百万円)



環境REPORT

工場での取り組み

物流の効率化

共同配送システムの導入により、物流を効率化し、物流にかかるCO₂排出量の削減を実現しました。



物流費の推移

2008/04-09

4億6千万円



2009/04-09

3億5千万円

植物油インキマークを取得

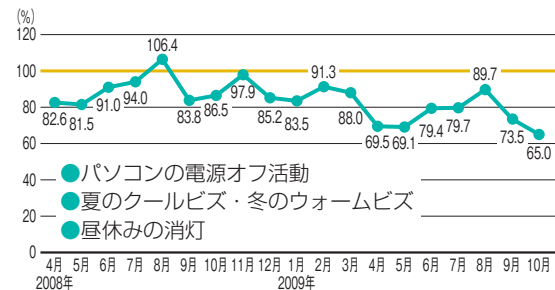


再生可能な植物由来の油や再生油を一定割合以上含むインキを使用しています。

本社での取り組み

電力使用量の低減

本社電力使用量の推移 (2007年を100%としています)



コピー用紙の有効利用

- 社内文書は両面使用
- 使用後は分別回収し再生紙化



エコドライブの推進

- アイドリングストップでガソリンの使用を低減



営業の概況

当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な財政出動などもあり景気回復の傾向が見られるものの、雇用不安による個人消費の低迷や企業の設備投資抑制など下振れリスクの懸念が残っている状況であります。

当社グループの属する印刷業界におきましては、企業の広告費削減が継続していることや流通業におけるネット通販の増加、出版業における雑誌のネット配信など幅広い分野にて情報のネット化が進み厳しい経営環境が続いております。

そのような中で、当社グループにおきましては、製造人員の効率化や全社的な収益管理の徹底に取り組むことにより収益力の回復を図っております。また、第3四半期以降につきましても、ラッピング設備を含めた印刷から製本・

配送までの一貫生産体制を活用し受注拡大と収益の回復を目指してまいります。

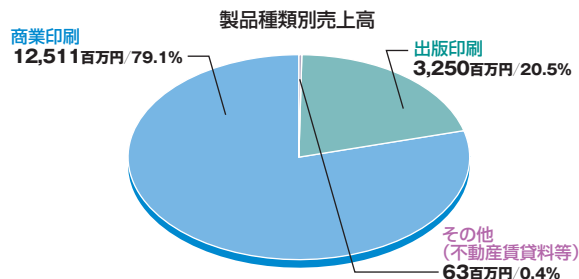
当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高は、前年同四半期比15億5千4百万円（8.9%）減少し、158億2千6百万円となりました。営業利益は、売上高の減少が主な減益要因ではありますが、原材料費の高止まりなどの影響もあり前年同四半期比5億2千5百万円（6.4.3%）減少し、2億9千1百万円となりました。経常利益は、売上高の減少や安定的な経営を図るため資金の確保を行ったことによる支払利息の増加等により前年同四半期比5億2千2百万円（7.2.3%）減少し、2億円となりました。四半期純利益は、前年同四半期比2億3千1百万円（7.1.5%）減少し、9千1百万円となりました。

商業印刷

商業印刷につきましては、通販カタログの受注増により、前年同四半期比7千3百万円（0.6%）増加し、125億1千1百万円となりました。

出版印刷

出版印刷につきましては、出版不況の影響がより鮮明となり、前年同四半期比16億2千4百万円（33.3%）減少し、32億5千万円となりました。



特集 生産設備のご紹介

国内最大規模の印刷工場



国内最大規模の印刷工場

総面積3万坪 建物面積1万2千坪

高速オフセット輪転機32台を集約

A判・B判あらゆるサイズに対応

全工程をオートメーション化

用紙管理から納品までをカバー

関越自動車道に直結

練馬ICまで約40分。需要地へ直接納品

ISO14001認証取得

人と地球に優しい環境配慮型工場

ラッピング機が本格稼働

通販向けに印刷、製本、ラッピングまでを当社工場で一括受注しています。



- 生産スピード：最大15,000冊／時
- 42鞍+サンプルフィーダー1鞍（本カタログ以外にサンプルなど複数の媒体を組み合わせて封入）
- ICカードによる入退室の二重管理
監視カメラでの動体の自動記録

1日の生産力

B4の両面チラシ

1,400万部

たとえば、
東京都約600万世帯分を
10時間で印刷します。



B4版

厚さ6cm情報誌

10,000部

厚い本には開きやすい
加工を行います。



AB版

四半期連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第30期 (第2四半期)	第29期 (前期)
	平成21年9月30日現在	平成21年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	12,940	13,170
固定資産	15,444	15,581
有形固定資産	13,677	13,902
無形固定資産	55	61
投資その他の資産	1,712	1,617
資産合計	28,385	28,751
(負債の部)		
流動負債	11,056	11,749
固定負債	7,274	7,046
負債合計	18,331	18,795
(純資産の部)		
株主資本	9,862	9,875
資本金	2,511	2,511
資本剰余金	2,505	2,505
利益剰余金	4,846	4,858
評価・換算差額等	191	81
その他有価証券評価差額金	191	81
純資産合計	10,054	9,956
負債純資産合計	28,385	28,751

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第30期第2四半期 (累計)	第29期第2四半期 (累計)
	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日
売上高	15,826	17,380
売上原価	14,332	15,168
売上総利益	1,493	2,211
販売費及び一般管理費	1,201	1,394
営業利益	291	817
営業外収益	14	28
営業外費用	105	122
経常利益	200	722
特別利益	0	0
特別損失	18	149
税金等調整前四半期純利益	182	574
法人税等	90	251
四半期純利益	91	323

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第30期第2四半期 (累計)	第29期第2四半期 (累計)
	自平成21年4月1日 至平成21年9月30日	自平成20年4月1日 至平成20年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	45	267
投資活動によるキャッシュ・フロー	△668	△663
財務活動によるキャッシュ・フロー	461	△608
現金及び現金同等物の増減額	△162	△1,004
現金及び現金同等物の期首残高	6,696	5,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,534	4,551

会社概要

平成21年9月30日現在

会社概要

本社所在地	東京都板橋区清水町36番1号
設立年月日	昭和55年8月1日
資本金	25億1,135万円
従業員数	443名
工場	<p>■本庄第1工場・本庄第2工場 埼玉県本庄市いまい台1丁目32</p> <p>■製本第1工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1600-13</p> <p>■製本第2工場 埼玉県本庄市いまい台2丁目74</p> <p>■製本第3工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1424-1</p>
営業所	札幌／名古屋／大阪／高松
子会社	(株)インフォビジョン (株)共立製本マーケティング

役員構成

代表取締役社長	野田 勝憲	
代表取締役副社長	倉持 孝	営業統括・生産統括
常務取締役	木村 純	管理統括
取締役	中井 哲雄	(株)インフォビジョン 代表取締役社長
常勤監査役	反怖 紀久	
監査役	秋沢 志篤	ヒーローズエデュテイメント(株) 代表取締役会長
監査役	窪川 秀一	公認会計士・税理士
執行役員	平川 清三	第1営業本部長
執行役員	狩野 博紀	第2営業本部長
執行役員	佐藤 尚哉	管理本部長

株式の状況

平成21年9月30日現在

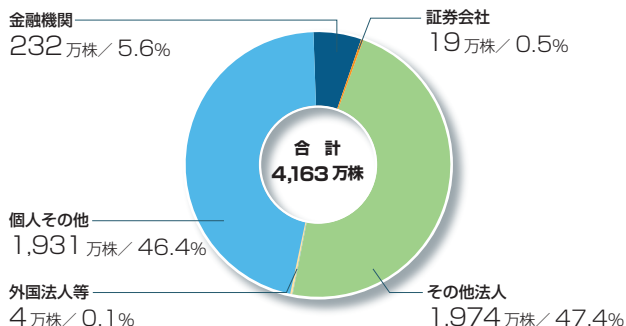
株式の状況

発行可能株式総数	130,720,000株
発行済株式総数	41,630,000株
株主数	4,354名

大株主

株主名	持株数 (万株)	持株比率 (%)
野田 勝憲	734	17.6
(有)ウエル	658	15.8
東京インキ(株)	219	5.3
(株)小森コーポレーション	203	4.9
井奥 貞雄	110	2.6
(株)バルーナ	100	2.4
(株)プロトコーポレーション	100	2.4
共立印刷社員持株会	72	1.8
共栄会	71	1.7
東京紙パルプ交易(株)	70	1.7

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日
	期末配当金 3月31日
	中間配当金 9月30日
	(中間配当を実施する場合)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都港区芝3丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 (証券代行事務センター) TEL.0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむをえない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正（平成20年4月30日法律第23号）により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。

配当金領収証にてお受取りの株主様は、平成22年1月中旬に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主様は配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご利用いただくことができます。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

KYORITSU
共立印刷株式会社

〒174-8860 東京都板橋区清水町36番1号
TEL.03-5248-7801(管理本部)

